

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院麻酔集中治療科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

心臓手術における急性腎障害の早期発見に、超音波ドップラーを用いた Resistive Index との関連を調べる前向き観察研究

2. 対象となる方

2019年5月～2021年4月に当院心臓外科にて大動脈弁置換術、経皮的動脈弁置換術、弓部人工血管置換術の手術をお受けになり、術後集中治療室に入室された患者さん

3. 研究の目的

急性腎障害は周術期に多く発生する合併症であり、予後を悪くすることがわかっています。腎障害のバイオマーカーとしては血液生化学データによる Cr の値などがゴールドスタンダードとされています。しかし、Cr には時間的な遅れがあることが認識されており、早期発見のマーカーが期待できません。手術前、手術後に腎臓超音波検査を行い、パルスドップラー検査により腎臓皮質、髄質の間の血流を記録し、収縮期血流および拡張末期血流を記録します。その値により早期に腎障害を検出できるかを検討します。

4. 研究期間

2019年5月（倫理審査委員会承認後）～2021年4月（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

一般的な診療情報；診断名、生年月日、性別、既往歴、内服、通常集中治療室に行われる血液検査データの値、心臓や腎臓の超音波検査データ など

6. 研究組織

当院のみでの研究になります

7. 研究責任者

広島市民病院麻酔集中治療科 部長 大宮 浩揮

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 麻酔集中治療科 大宮浩揮